

環境厚生委員会資料

健康福祉部

令和6年4月11日

■報告事項 3件

1. 令和6年能登半島地震に係る対応状況について（健総） . . . 1
2. 第9期介護保険事業計画期間における介護保険料について（高齢） . . . 6
3. 小林製薬 紅麴を含む食品への対応状況について（薬事） . . . 7

令和6年能登半島地震に係る対応状況について

1. 県の支援

令和6年3月28日 現在

No.	支援内容	対応状況
1	DMAT(災害派遣医療チーム)の派遣	<p>(1) DMAT</p> <p>○4次隊 43名 【活動期間】1月8日(月)～13日(土) ※一部14日(日)まで 【派遣元病院】 島根県立中央病院 医師3名、看護師5名、業務調整員3名 島根大学医学部附属病院 医師2名、看護師5名、業務調整員3名 松江赤十字病院 医師2名、看護師3名、業務調整員2名 雲南市立病院 医師3名、看護師3名、業務調整員3名 松江市立病院 業務調整員1名 益田赤十字病院 医師1名、看護師2名、業務調整員2名 【活動場所】七尾市内、珠洲市内及び穴水町内</p> <p>○6次隊 14名 【活動期間】1月18日(木)～26日(金) 【派遣元病院】 島根県立中央病院 医師3名、看護師1名、業務調整員1名 済生会江津総合病院 医師1名、看護師2名、業務調整員2名 島根大学医学部附属病院 看護師2名、業務調整員2名 【活動場所】能登町</p> <p>(2) DMATロジスティックチーム隊員</p> <p>○3次隊 【活動期間】1月11日(木)～16日(火) 【派遣元病院】浜田医療センター 業務調整員1名 【活動場所】金沢市</p> <p>○5次隊 【活動期間】1月22日(月)～27日(土) 【派遣元病院】浜田医療センター 業務調整員1名 【活動場所】金沢市</p> <p>○6次隊 【活動期間】2月4日(日)～9日(金) 【派遣元病院】県立中央病院 業務調整員1名 【活動場所】珠洲市</p>
2	DPAT(災害派遣精神医療チーム)の派遣	<p>(1) DPAT</p> <p>○第4陣 3名 【活動期間】1月8日(月)～12日(金) 【派遣元病院】島根県立こころの医療センター 医師1名、看護師1名、業務調整員1名 【活動場所】金沢市</p> <p>○第8陣 6名 【活動期間】1月23日(火)～25日(木) 【派遣元病院】島根県立こころの医療センター 医師1名、看護師1名、業務調整員1名 【活動場所】金沢市</p> <p>【活動期間】1月23日(火)～26日(金) 【派遣元病院】松ヶ丘病院 医師1名、看護師1名、業務調整員1名 【活動場所】珠洲市</p>

2. その他団体の支援

No.	支援内容	対応状況
1	救護班・医療班の派遣	<p>【日本赤十字社島根県支部】</p> <ul style="list-style-type: none"> 救護班第1班：1個班9名を派遣 1月12日（金）～1月16日（火） 松江赤十字病院救護班8名、島根県支部主事1名を石川県七尾市、輪島市に派遣 日赤災害医療コーディネートチーム 1月22日（月）～1月27日（土） 益田赤十字病院から医師1名、主事2名を金沢市に派遣 日本赤十字社第5ブロック（中四国ブロック）こころのケア班 2月3日（土）～2月7日（水） 益田赤十字病院から作業・言語療法士1名を石川県七尾市、志賀町内避難所、志賀町役場等に派遣 救護班第2班：1個班10名を派遣 2月11日（日）～2月13日（火） 益田赤十字病院救護班8名、島根県支部看護師1名、島根県支部ボランティア1名を石川県七尾市、志賀町に派遣 日赤災害医療コーディネートチーム 2月19日（月）～2月22日（木） 松江赤十字病院から医師2名、看護師1名、主事1名を金沢市に派遣 日赤災害医療コーディネートチーム 3月2日（土）～3月5日（火） 益田赤十字病院から医師1名、看護師1名、臨床工学技士1名、主事1名を七尾市に派遣 日本赤十字社第5ブロック（中四国ブロック）こころのケア班 3月24日（日）～3月28日（木） 益田赤十字病院から臨床心理士1名を輪島市役所、市立輪島病院に派遣 <p>【国立病院機構】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月22日（月）～1月26日（金） 浜田医療センターから、医師1名、看護師2名、薬剤師1名、事務職員1名を輪島市に派遣
2	特定非営利活動法人TMATの派遣	<p>【出雲徳洲会病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月13日（土）～19日（金） 看護師1名を輪島市に派遣
3	日本医師会災害医療チーム（JMAT）の派遣	<p>【島根県医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月15日（木）～2月19日（月） 医師2名、看護師1名、業務調整員1名を金沢市に派遣
4	日本災害歯科支援チーム（JDAT）の派遣	<p>【島根県歯科医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月25日（木）～29日（月） 歯科医師3名を輪島市に派遣
5	日本災害リハビリテーション支援チーム（JRAT）の派遣	<p>【島根リハビリテーション協会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月6日（火）～2月9日（金）作業療法士2名 2月20日（火）～24日（土）言語聴覚士1名、理学療法士1名を金沢市に派遣
6	看護師の派遣	<p>【地域医療機能推進機構】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月26日（月）～3月2日（土） 玉造病院から看護師1名を穴水町に派遣
7	日本栄養士会災害支援チーム（JDA-DAT）の派遣	<p>【公益社団法人 島根県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月29日（木）～3月3日（日） 管理栄養士1名を金沢市に派遣

8	社会福祉施設等からの介護職員等の派遣	<p>【生活相談員（介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員）】 1月26日（金）～1月28日（日）：1名 金沢市</p> <p>【介護職員】 1月28日（日）～1月31日（水）：1名 金沢市 2月3日（土）～2月8日（木）：1名 金沢市 2月9日（金）～2月15日（木）：1名 金沢市 3月6日（水）～3月11日（月）：1名 金沢市 3月12日（火）～3月16日（土）：2名 金沢市</p> <p>【生活支援員・介護職員】 1月29日（月）～1月31日（水）：1名 金沢市 2月6日（火）～2月8日（木）：1名 金沢市 2月6日（火）～2月9日（金）：1名 金沢市</p> <p>【看護職員】 2月3日（土）～2月9日（金）：1名 羽咋市</p> <p>【生活相談員】 2月26日（月）～2月28日（水）：1名 金沢市</p> <p>【管理者】 3月12日（火）～3月16日（土）：1名 金沢市</p>
9	応援職員の派遣	<p>【島根県社会福祉協議会】 1月30日（火）～2月3日（土） 生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金）の受付業務職員を石川県穴水町社協に派遣</p> <p>2月11日（日）～2月15日（木） 災害ボランティアセンターの応援職員2名を、石川県穴水町社協に派遣</p> <p>2月21日（水）～2月25日（日） 災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（市町村社協と合同班を編成）</p> <p>3月10日（日）～3月14日（木） 災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（市町村社協と合同班を編成）</p> <p>3月20日（水）～3月24日（日） 災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（市町村社協と合同班を編成）</p> <p><u>3月31日（日）～4月6日（土）</u> <u>災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（市町村社協と合同班を編成）</u></p> <p><u>4月8日（月）～4月14日（日）</u> <u>災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（市町村社協と合同班を編成）</u></p> <p>【市町村社会福祉協議会】 2月21日（水）～2月25日（日） 災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（県社協と合同班を編成）</p> <p>3月10日（日）～3月14日（木） 災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（県社協と合同班を編成）</p> <p>3月20日（水）～3月24日（日） 災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（県社協と合同班を編成）</p> <p><u>3月31日（日）～4月6日（土）</u> <u>災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（県社協と合同班を編成）</u></p> <p><u>4月8日（月）～4月14日（日）</u> <u>災害ボランティアセンターの応援職員1名を、石川県能登町社協に派遣（県社協と合同班を編成）</u></p>

10	義援金の受付	<p>【日本赤十字社島根県支部】 1月5日（金）：受付開始（～12月27日（金））</p> <p>【島根県共同募金会】 1月4日（木）：受付開始（～12月27日（金））</p> <p>【各市町村共同募金委員会（各市町村社会福祉協議会内）】 1月4日（木）：受付開始（～12月27日（金））</p>
11	給水活動支援	<p>【日本水道協会島根県支部】 2月3日（土）から応急給水活動を実施 体制：給水車1台、サポートカー1台、人員4名 活動場所：石川県穴水町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松江市 2月3日（土）～6日（火） ・出雲市 2月7日（水）～10日（土） ・県企業局 2月11日（日）～14日（水）

第9期介護保険事業計画期間における介護保険料について

1 島根県の平均介護保険料（月額）

	第8期 R3～R5	第9期 R6～R8	第8期からの 上昇額(率)
島根県（加重平均）	6,379円	6,432円	53円(0.8%)

※ 加重平均算出方法

各保険者の基準月額保険料に第1号被保険者数（推計）を乗じ、合算した値を、島根県全体の第1号被保険者数（推計）で除した金額。

【介護保険料の主な増要因】

- ・ 介護報酬の増額改定+1.59%に加え、医療と介護の複合的ニーズに対応するための介護医療院に係る給付費の増等を踏まえ、総費用を+5.9%と推計
- ・ 一方で、介護給付費準備基金の取崩による保険料の軽減▲5.1%により、上昇率は+0.8%に留まった

※ 介護給付費準備基金

各保険者は、急激な給付費増等に対応できるよう、第1号保険料の黒字等を介護給付費準備基金として積み立てており、取り崩しにより保険料を抑えることができる。

2 県内保険者ごとの介護保険料（月額）

保険者名	第8期 R3～R5	第9期 R6～R8	第8期からの 上昇額(率)
松江市	6,554円	6,554円	0円(0.0%)
出雲市	6,260円	6,260円	0円(0.0%)
益田市	6,000円	6,000円	0円(0.0%)
大田市	6,900円	7,300円	400円(5.8%)
安来市	6,300円	6,500円	200円(3.2%)
津和野町	5,394円	5,882円	488円(9.0%)
吉賀町	6,600円	6,650円	50円(0.8%)
邑智郡総合事務組合	6,650円	6,650円	0円(0.0%)
浜田地区広域行政組合	6,600円	6,600円	0円(0.0%)
雲南広域連合	5,900円	6,000円	100円(1.7%)
隠岐広域連合	6,550円	6,550円	0円(0.0%)

小林製薬 紅麴を含む食品への対応状況について

1. 経緯

- (1) 令和6年3月22日に小林製薬が、「紅麴関連製品の使用中止のお願いと自主回収のお知らせ」を発表
- (2) 同日、健康被害情報が収集されるよう、厚生労働省が自治体宛に事務連絡を发出
- (3) 令和6年3月27日、大阪市が小林製薬に対して、回収命令の行政処分

2. 小林製薬 紅麴商品の状況

- (1) 小林製薬が公表している健康被害情報（令和6年4月8日時点）

医療機関を受診した者（のべ）	1, 251名
入院治療を要した者（のべ）	216名
死者数（のべ）	5名

- (2) 回収の状況

①回収命令（大阪市による行政処分）

「紅麴コレステヘルプ 20日分（店頭販売用）、15日分・30日分（通信販売用）」、「ナイシヘルプ+コレステロール」、「ナットウキナーゼさらさら粒 GOLD」の3製品

②自主回収

- ・厚生労働省ホームページに小林製薬 紅麴に関連する自主回収対象食品等を掲載（113社、令和6年4月9日19時30分時点）

③自主点検（令和6年4月5日時点）

- ・小林製薬が直接、紅麴原料を卸している企業52社及び当該企業等から小林製薬の紅麴原料を入手している企業173社、計225社に対し、「小林製薬が製造した紅麴を原料とし、その1日当たりの摂取量が回収命令対象製品と同等量以上の製品の有無」、「過去3年間に医師から健康被害が1件以上報告された製品の有無」について確認を行った結果、該当する製品はなかった。
- ・このことから、現時点において、回収命令対象品と同じ原材料を使用している製品については、食品衛生法第6条第2号に該当しないと国が判断。

- (3) 原因究明と因果関係

- ・青かびから生成する「プベルル酸」が検出され、国及び大阪市が調査を継続中だが、現段階での因果関係は不明。

3. 県の対応状況

健康被害の原因となる成分が特定されていないことや、小林製薬から紅麹原料の供給を受けている事業者の製品の流通状況などに関する情報がないことから、県民の皆様の不安を払拭するための情報提供が必要であり、以下の対応を実施。

(1) 相談対応及び県民への注意喚起

- ・ 各保健所の相談窓口をホームページで周知（3月27日～）
 - ・ 各保健所において、不安のある方などへの相談対応を実施
- | | |
|--------------|----------------|
| 相談件数 | 28件 |
| うち健康被害に関する相談 | 13件（4月9日17時現在） |
- ・ 健康被害に関する相談があった場合、記者発表し県民へ情報提供
 - ・ その他、県公式LINE等を活用して注意喚起を実施（4月4日）

(2) 県内流通先への対応

- ・ 「紅麹コレステヘルプ 20日分」が流通していた県内の131店舗の店頭から、当該製品が撤去されていることを確認済み（～4月1日）
- ・ 「ナイシヘルプ+コレステロール」及び「ナットウキナーゼさらさら粒 GOLD」の県内流通はないことを確認済み
- ・ 小林製薬が製造した紅麹を原料として使用している製品などの紅麹に関連する製品の県内流通状況は不明

(3) 医療機関等への周知

- ・ 医師会を通じて、県内の医療機関に対し当該製品を摂取した後の健康被害の訴えを把握した場合には保健所へ情報提供を依頼（3月29日）
- ・ 薬剤師会等を通じて、県内の薬局及びドラッグストア等に回収対象品の撤去、当該製品を摂取した後の健康被害の訴えを把握した場合の受診勧奨及び保健所の相談窓口の案内を依頼（3月29日）

(4) 県関係機関との連携

- ・ 国から得られた情報や県の相談対応について消費とくらしの安全室（県消費者センター）と共有するとともに、相談内容に応じて県消費者センターにおいても適切に対応